



今月号のニュース

<日本版SOX法とは?>

1. 日本版SOX法の概要

(次回「2. 日本版SOX法とISOの関連性について」)

## 日本版SOX法とは?

最近の経済紙や様々な月刊誌などで、良く見かける言葉の一つに「日本版SOX法」があります。今回は、この「日本版SOX法」の概要と、ISOとの関係について2回に渡り考えてみたいと思います。

### 1. 日本版SOX法の概要

#### (1)「SOX法」の生い立ち

「SOX法」とは、もともとアメリカにおける企業会計や財務報告に関する法律として制定されました。時期は2002年の7月です。

その前年である2001年には、米エンロンが巨額な不正経理・不正取引の発覚により破綻になる事件が起きています。また、2002年にはワールドコム（WorldCom）の粉飾決算が発覚し、アメリカ史上最大の経営破綻が起こりました。

そんな中で、大企業による不正会計問題で信頼を失った市場の回復を目指し、ポール・サーベンス上院議員とマイケル・G・オクスリート下院議員の名前で法律を提出したことから、「サーベンスオクスリー法」、略して「SOX法」と言われています。

#### エンロン

エンロン(Enron Corporation)は、アメリカの総合エネルギー取引とITビジネスを行う企業で、2000年度全米売上げ第7位という大企業。

#### ワールドコム

ワールドコム(WorldCom)とは、アメリカの大手通信会社で、2002年7月21日に米連邦破産法11条(日本の会社更生法に相当する)適用を申請しました。

#### (2)「SOX法」の概要

SOX法の概要(抜粋)は以下の通りです。  
監査の独立性強化  
コーポレート・ガバナンス(企業統治)の改革  
ディスクロージャー(情報開示)の強化  
経営者に対し、年次報告書の開示が適正である旨の宣誓書提出の義務付け  
内部統制報告書作成の義務付け  
公認会計士による内部統制監査の義務付け

SOX法の中でも、特に影響が大きい項目として「内部統制」が挙げられます。「内部統制(internal control)」とは、会社自らが業務の適正を確保するための体制を構築していくシステムを指しています。

この「内部統制」の考え方が、金融庁を中心として進められている「日本版企業改革法(日本版SOX法)」の制定に繋がっています。

#### (3)「日本版SOX法」とは

「日本版SOX法」とは、上記の「米SOX法」の「内部統制」を中心として、企業の会計不祥事やコンプライアンス(法令遵守)欠如などの防止を目指した法制化のことを指します。

国内では「金融商品取引法」(改題前は「証券取引法」)として、2006年6月7日に成立、同年6月14日に公布されています。改正法の施行は、原則として1年6ヶ月を超えない範囲内で施行の予定です。

また、「内部統制」のルールについては、2007年2月の企業会計審議会の総会で、正式決定されました。

#### (4)「内部統制」とは何を行うのか?

「内部統制」とは、先にも述べたとおり会社の業務が適正かどうかを確認するシステムと言えます。この中では、経営者自身が自社の内

容を確認し、評価することが求められています。  
以下に「内部統制」の目的及び基本的な要素を紹介します。

**【内部統制の目的】**

**1 業務の有効性及び効率性**

事業活動の目標の達成のため、業務の有効性及び効率性を高めること。

**2 財務報告の信頼性**

開示する財務諸表と財務諸表に重要な影響をおよぼす可能性が有る情報について、その信頼性を担保すること。

**3 事業活動などに関わる法令等の遵守**

事業活動に関わる法令や会計基準もしくは規範、各社の倫理綱領やガイドラインを順守させること。

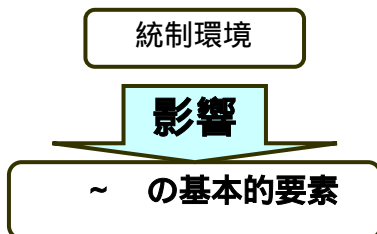
**4 資産の保全**

会社の資産(有形・無形、人的資源も含む)の取得やその使用、処分が正当な手続きや承認のもとで適切に行われるように資産の保全を図ること。

**【内部統制の基本的要素】**

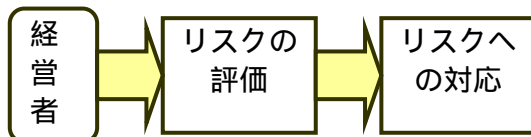
**統制環境**

組織の気風を決定し、組織内の全ての者の統制に対する意識に影響を与えるとともに、他の基本的要素の基礎となるものをいう



**リスクの評価と対応**

組織の目標の達成に影響を与える全てのリスクを識別、分析及び評価することによって、当該リスクへの対応を行う一連のプロセス



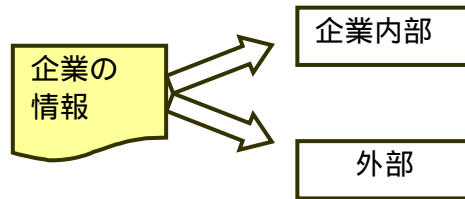
**統制活動**

経営者の命令及び指示が適切に実行されることを確保するために定める方針及び手続き



**情報と伝達**

必要な情報が組織や関係者相互間に、適切に伝えられることを確保すること



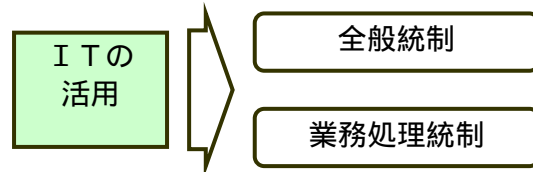
**モニタリング**

モニタリング(監視活動)とは、内部統制の有効性を継続的に監視及び評価するプロセス



**ITの利用**

IT(情報技術)の利用とは、内部統制の他の基本的要素が有効かつ効率的に機能するために、業務に組み込まれている一連のITを活用すること



**次回は、ISOとの関連性を考えて見ます。**

**内部監査員養成講座開催のお知らせ**

ISO14001 4月10日(火)、11日(水)

詳細は当社までお問い合わせ下さい。

株式会社マネジメントセンター

セミナー受付窓口

TEL029-246-4671

FAX029-246-4672

e-mail info@isommc.com

(株)マネジメントセンターへの、ご意見、ご質問をFAX又はメールでお寄せ下さい!

FAX: 029-246-4672

Mail: info@isommc.com